

葉宛印

「LeafPrint」

操作説明書

(Ver1.05)

By BitDeviser

【目次】

- 1・ソフトの使用でのご注意点
- 2・概要説明
- 3・動作環境
- 4・インストールの方法
- 5・アンインストールの方法
- 6・ファイルの構成
- 7・ソフトウェア使用許諾契約
- 8・印刷までのフローチャート
- 9・アプリの起動
- 10・差出の情報設定
- 11・宛先の情報設定
- 12・葉書の情報設定
- 13・ページ切換、表示切換
- 14・印刷の位置設定
- 15・画面により文字位置の修正
- 16・印刷
- 17・試し印刷後の位置補正
- 18・アプリの終了
- 19・ご意見など連絡先

【ソフトの使用でのご注意点】

ご使用の前に、必ずこのページをお読みください。

このソフトは、企業ではなく個人で作成した物です。
個人で使用していましたが、期間限定で公開します。
動作保証はありません。各自で動作確認するようにお願いします。

使用条件及び免責について

御使用されるための契約として
本プログラムの使用にあたっては、使用者自身の責任の下に行ってください。
作者は何の保証もしませんし、本プログラムを使用したことによって生じた損害を補償する義務も負いません。

このソフトウェアを使用して個人または団体が直接あるいは、間接的な損害を受けたとしても作者は一切の責任を負いません。

このソフトを起動した時点で上記を同意したとします。
同意されない方は、このソフトやダウンロードした内容を削除して下さい。

【概略説明】

このソフトははがきの宛名を印刷するソフトです

最近、はがきの宛名印刷がフリーの物が無くなってきました。
これで、このアプリを作成しました。

差出人の設定・宛先の設定・印刷の位置設定で印刷します。
はがきに印刷する場合は、試し印刷を行い。位置補正を行ってから
本印刷に移行して下さい。
プリンタによって細かい精度が異なります
必ず試し印刷後、位置補正して、本印刷して下さい。

画面は一枚分のはがきを表示しています。
印刷は、その画面の一枚分を印刷します。
複数印刷する場合は、画面を切り替えて印刷になります。
宛名リストから印刷すれば、複数選択し枚数を設定して連続印刷も可能です。

【動作環境】

- 1・マシンは Windows パソコンを使用する事
- 2・OS は Windows の64ビット版である事
例: 8. 1や10などで64ビット版に対応します。
- 3・印刷する場合はプリンタと接続してある事
- 4・記憶媒体に空きがある事

【インストールの方法】

インストールはありません、解凍して実行ファイルを起動するだけです。

一般的は作業内容

- 1・管理しやすいところで新規にフォルダを作成する
- 2・そのフォルダ内に解凍
解凍ソフトは各自で準備する事。(Zipで圧縮しています)
- 3・ショートカットの作成
使いやすい場所にショートカットを作ってデスクトップなどに置いてください。

【アンインストールの方法】

アンインストールもありません、実行ファイルや設定ファイルを削除するだけです。

一般的は作業内容

- 1・インストールで作成したにフォルダを削除する
- 2・フォルダ以外に設定ファイルを保存しているのなら、それも削除する
- 3・インストール時に作成したショートカットを削除する

【ファイルの構成】

[LeafPrint]ーLeafPrint.exe	実行ファイル
yousi.gdt	必要ファイル
hprint1.txt	設定ファイル
hprint2.txt	設定ファイル
hprint3.txt	設定ファイル
base1.bmp	画像ファイル
base1.bmp	画像ファイル

[]はフォルダです。

Hprint1.txt は差出の情報ファイルです。

Hprint2.txt は宛先の情報ファイルです。

Hprint3.txt は印刷の情報ファイルです。

base1.bmp, base2.bmp はベースになるはがきの画像ファイルです。

【ソフトウェア使用許諾契約】

1・ライセンス

- 1) このソフトはフリーソフトとして公開しています。ご自由にご利用ください。

2・免責

- 1) 本ソフトウェアの使用にあたっては、使用者自身の責任の下に行ってください。作者は何の保証もしません。
- 2) 本ソフトウェアを使用したことによって生じた損害を補償する義務も負いません。
- 3) このソフトウェアを使用して個人または団体が直接あるいは間接的な損害を受けたとしても作者には一切の責任を負いません。
- 4) 本ソフトウェアをダウンロード、インストール、使用又は利用した結果、ハードウェア又はデータに支障が生じた場合等、本ソフトウェアに起因し又は関連して損害が発生した場合であっても、作者は一切責任を負いません。本ソフトウェアを複製し、組み込み又は改変したソフトウェア及びこれらを使用又は利用して作成されたソフトウェアについても同様とします。

3・対象ソフトウェア

- 1) 対象となるソフトウェアは、このダウンロードしたソフトウェアです。

4・権利

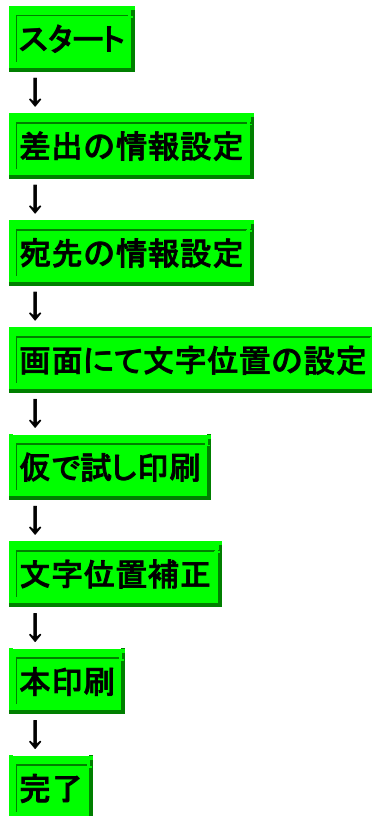
- 1) 本ソフトウェア及びマニュアルやドキュメントの著作権は BitDeviser にあります。

5・禁止事項

- 1) 本ソフトウェアの使用権を第三者に貸与、譲渡、リース、レンタル、サブライセンスすること。
- 2) 本ソフトウェアを改変したものをネットワーク上で配信すること。
- 3) 本作者名を名乗り勝手に配信やサービスを行うこと。
- 4) 無許可で他ネットへの転載, 再配布, 雑誌の CD-ROM 等への収録に関しては禁止します。

【印刷までのフローチャート】

手順は下記ようになります。

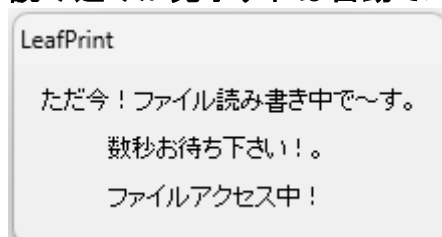


【アプリの起動】

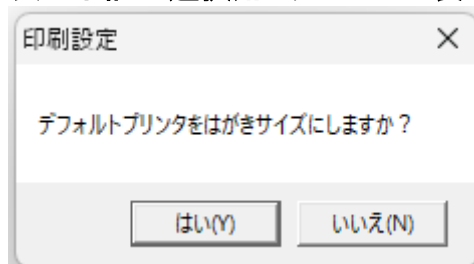
LeafPrint.exe をクリックして起動します。



起動時に設定ファイルを読み込み中は下記のメッセージが表示します。
読み込みが完了すれば自動でメッセージは閉じます。

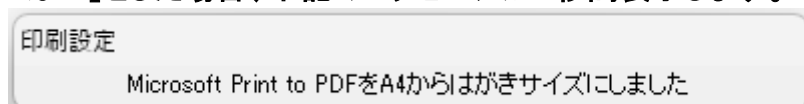


次に下記の選択用メッセージが表示します。

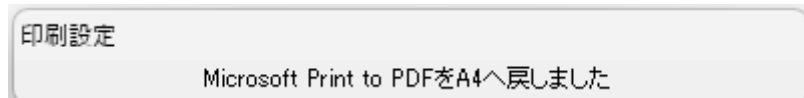


「はい」とした場合、デフォルトプリンタの用紙サイズをはがきサイズにします。
「いいえ」とした場合はデフォルトプリンタの用紙サイズは変えません。

「はい」とした場合、下記のメッセージが1秒間表示します。

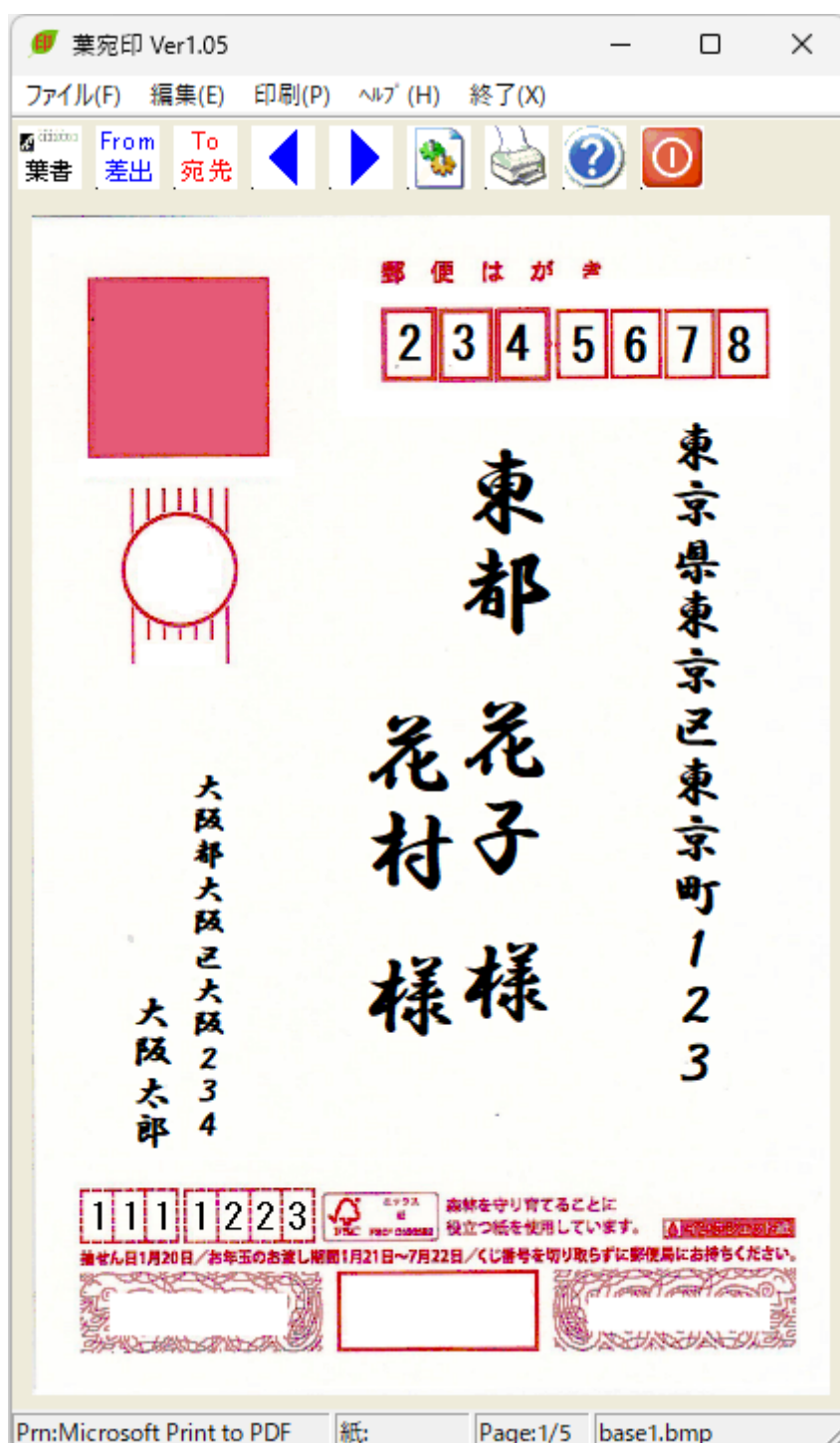


また、アプリ終了時に元の用紙サイズに戻すメッセージが1秒間表示をします。



「いいえ」とした場合は、印刷時に用紙サイズをはがきサイズに変えてから印刷して下さい。

起動したら下記の画面になります。



メニューバーとツールバーとステータスバーを表示し、ハガキの全体図が表示します
ツールバーの矢印ボタンで登録された宛先名と送り先名が切り替わります。

宛先名リスト・差出名リスト・文字印刷座標設定の画面を出すと下記のように表示します。
この座標は固定値なのでウィンドウの位置を変えずに表示させた場合です。



宛先名リストの画面は下記のアイコンです



メニューからは編集の宛先の編集をクリックする

差出名リストの画面は下記のアイコンです



メニューからは編集の差出人の編集をクリックする

文字印刷座標設定の画面は下記のアイコンです



メニューからは編集の葉書の設定をクリックする

【差出の情報設定】

差出人は10人まで登録可能です。

宛先の情報では差出の番号で認識しますので、登録時の番号を控えるようにします。



上記のツールバーの赤口をクリックする下記の画面が表示する

この差出の情報のデータベースは

郵便番号 7桁の数字(16文字数入力可能)

住所 64文字×2(2列)

氏名 64文字×2(2列)

↑このテーブルを10個(10人分)設定可能です。

住所: 1/2 の表示について

1 は現在の列を意味し、2 は列の最大数

1 列のみの場合は 2 列目は文字を入れない

氏名: 1/2 の表示について

1 は現在の列を意味し、2 は列の最大数

1 列のみの場合は 2 列目は文字を入れない

番号: 1/2/10 の表示について

1 は現在のテーブル番号を意味し、2 は登録数、10 は最大登録数

追加: このボタンを押すとテーブルが追加します。(最大 10 個)

画面更新: このボタンでメイン画面が修正した文字に反映します。

【宛先の情報設定】

宛先は200人まで登録可能です。



上記のツールバーの赤口をクリックする下記の画面が表示する

[illegible]

この宛先の情報のデータベースは

郵便番号 7桁の数字(16文字数入力可能)

住所 64文字×5(5列)

氏名 64文字×5(5列)

3年分の提出状況 未(未提出)、済(提出済み)、喪(喪主で未提出)、止(中止)

↑このテーブルを200個(200人分)設定可能です。

新規作成:「新規」のボタンを押すと下記の画面表示

1 行編集

編集行 6/5行 郵便番号

名前

項目 1/5

住所

項目 1/5

差出 1/2 大阪太郎

今年 昨年 一昨年
提出状況

編集行 6/5 行 前の 6/は現在の位置、後ろの/5 は現在の登録数です

郵便番号 7桁の数字

住所 Max64文字×5列で±で変化、

項目 1/5 1/は現在位置で /5 は最大値

使用しない列には文字を入れないようにします。

氏名 Max64文字×5列で±で変化、

項目 1/5 1/は現在位置で /5 は最大値

使用しない列には文字を入れないようにします。

提出状況 未、済、喪、止でその年の提出状況を設定します。

編集時はリストビューで項目を選んで「編集」のボタンを押すと下記の画面表示

1行編集

編集行 3/5行 郵便番号 9876543

名前
福岡 三郎 様

項目 1/5 + -

住所
福岡県福岡市福岡町 78-9

項目 1/5 + -

差出 2/2 + - 東京太郎

今年 昨年 一昨年
提出状況 未/未 未/未 未/未

閉じる キャンセル コピー ペースト

郵便番号 7桁の数字

氏名 Max64文字×5列で±で変化、項目 1/5 1/は現在位置で /5 は最大値
使用しない列には文字を入れないようにします。

提出状況 未、済、喪、止でその年の提出状況を設定します。

リストビュー上

コピー:その選んだ行の内容をコピーする

上書き:コピー内容を選んだ行に上書きします

挿入:コピー内容を選んだ行に挿入します

コピー:その画面の内容をコピーする。

ペースト:コピー内容を画面に反映します。

画面更新:このボタンでメイン画面が修正した文字に反映します。

印刷処理:選んだ項目を印刷します。

連続で印刷したい場合は、複数選んで印刷を押すと可能です。

【葉書の情報設定】

葉書情報とは、文字の座標やフォント・色・縦文字・横文字を設定します。



上記のツールバーの赤口をクリックする下記の画面が表示する



BITMAP ファイルの保存先

下記のようなはがきのベースとなる絵の保存先を指定します。



標準で下記のファイルを付けています。

base1.bmp : 年賀状用のはがき

base2.bmp : 一般的なのはがき

独自でスキャナーで取得した物でも使用は可能です。

その先はその絵の保存先をここで指定して下さい。



Ver1.04 からメイン画面で  の操作にて葉書の設定の画面も更新します。

はがきの印刷時の位置(座標)について



上図のような座標位置を設定します。

はがきは左上が原点 0,0 になります。(印刷座標出なく表示座標です)

はがきのX方向は左側一方向で右側が+方向になります。

はがきのY方向は上側一方向で下側が+方向になります。

文字列の座標は上の図の原点の位置を設定します。

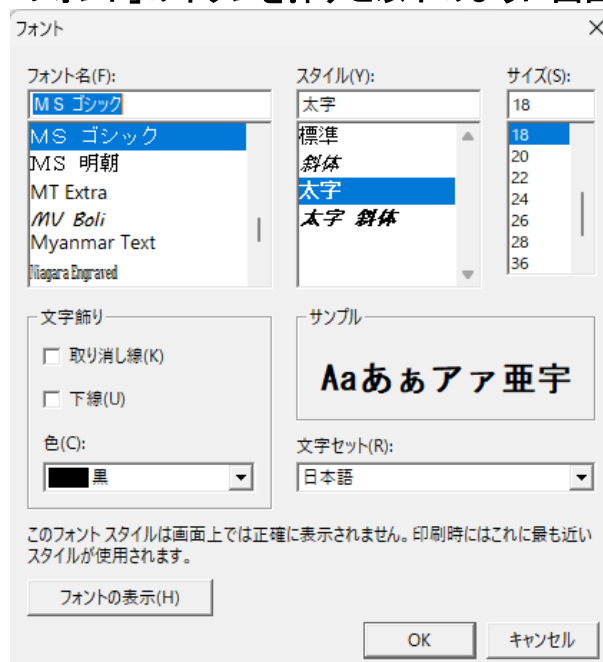
文字列が横書きの場合、左上が原点になります。

文字列が縦書きの場合、90回転により右上が原点になります。

宛先の住所と氏名は5列設定可能で、それぞれ設定します。(+/- ボタンで切換します)

差出の住所と氏名は2列設定可能で、それぞれ設定します。(+/- ボタンで切換します)

「フォント」のボタンを押すと以下のように画面が表示します。



フォントの設定はWindows標準の設定となります。

縦文字の場合は、先頭文字が@が付いたフォントを選択して下さい。

@が付いてなければ、縦文字になりません。

「色」のボタンを押すと以下のような画面が表示します。



フォントの設定はWindows標準の設定となります。

はがきの画面サイズ

BitmapSizeX	<input type="text" value="400"/>
BitmapSizeY	<input type="text" value="592"/>

BitmapSizeX

はがきの画面の横サイズで初期値のままで使用します。(初期値 400)

BitmapSizeY

はがきの画面の縦サイズで初期値のままで使用します。(初期値 592)

ページ

<input type="button" value="次"/>	<input type="button" value="戻"/>	Page:0/5
----------------------------------	----------------------------------	----------

次を押すと次のページの設定内容が表示します。

戻を押すと戻のページの設定内容が表示します。

押すことにより、メイン画面もそのページに変わります。

設定内容を元に戻す。

<input type="button" value="保存後閉じる"/>	<input type="button" value="元に戻す"/>	<input type="button" value="画面更新"/>	<input type="button" value="画面取込"/>
---------------------------------------	-------------------------------------	-------------------------------------	-------------------------------------

便利な機能

その1

自動処理用設定値	高さ	<input type="text" value="170"/>	幅	<input type="text" value="20"/>
----------	----	----------------------------------	---	---------------------------------

住所の5個の高さ(Y座標)を一括で変更する方法

自動処理用設定値の高さに値を設定して

「高」のボタンを押すと

住所の5個の高さ(Y座標)を一括で変更します。

(差出側は2個までです)

その2

自動処理用設定値	高さ	<input type="text" value="170"/>	幅	<input type="text" value="20"/>
----------	----	----------------------------------	---	---------------------------------

住所の5個のX座標の間隔を一括で変更する方法

自動処理用設定値の幅に値を設定して

「横」のボタンを押すと

住所の1個のX座標から幅を引いた値を2個目～5個目に入れます。

例) 1個目が200で幅が20あれば、

2個目180・3個目160・4個目140・5個目120となります。

(差出側は2個までです)

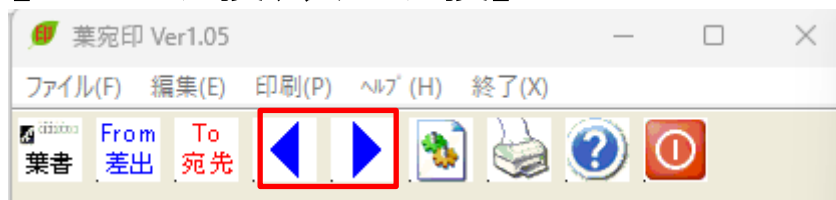
その3

基本Data一括変更



- 1 ページを変更して、他のページにも設定を反映する場合
編集したページの内容を「コピー」ボタンで記憶し、
反映したいページに移り、「ペースト」ボタンを押すと反映します。
- 1 ページを変更して、その設定内容を全ページに反映する場合
編集したページの内容を「コピー」ボタンで記憶し、
「全部ペースト」ボタンを押すとすべてのページで反映します。

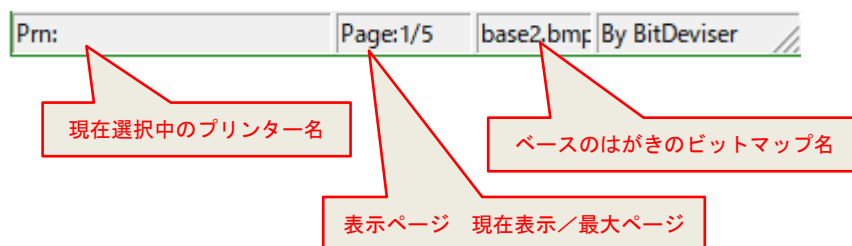
【ページ切換、表示切換】



上記の矢印を押すと画面の表示が変わります。

登録した宛先等の切換をします。

登録した内容が合っているか、文字列は形状や位置が良いか確認します。



【印刷の位置設定】



上記の赤の部分を押すと下記の画面になります。



この画面は用紙に対して印刷状態を目安として表示します。

黄色の部分が用紙サイズの基準位置です。
左図は基準位置と用紙位置が一致していたため黄色の部分は表示しません。

基準位置は下記の座標が 0.0mm である場合
左上 X 座標 0.0mm
左上 Y 座標 0.0mm



左上 X 座標 5.0mm
左上 Y 座標 5.0mm
とした場合、左図のように黄色の部分が表示します。

基準位置から右へ 5.0mm、下へ 5.0mm、ずれています。

この状態で印刷すると
印刷する文字が右へ 5.0mm、下へ 5.0mm、ずれています。



左上 X 座標 -3.5mm

左上 Y 座標 -8.5mm

とした場合、左図のように黄色の部分が表示します。

基準位置から左へ 3.5mm、上へ 8.5mm、ずれています。

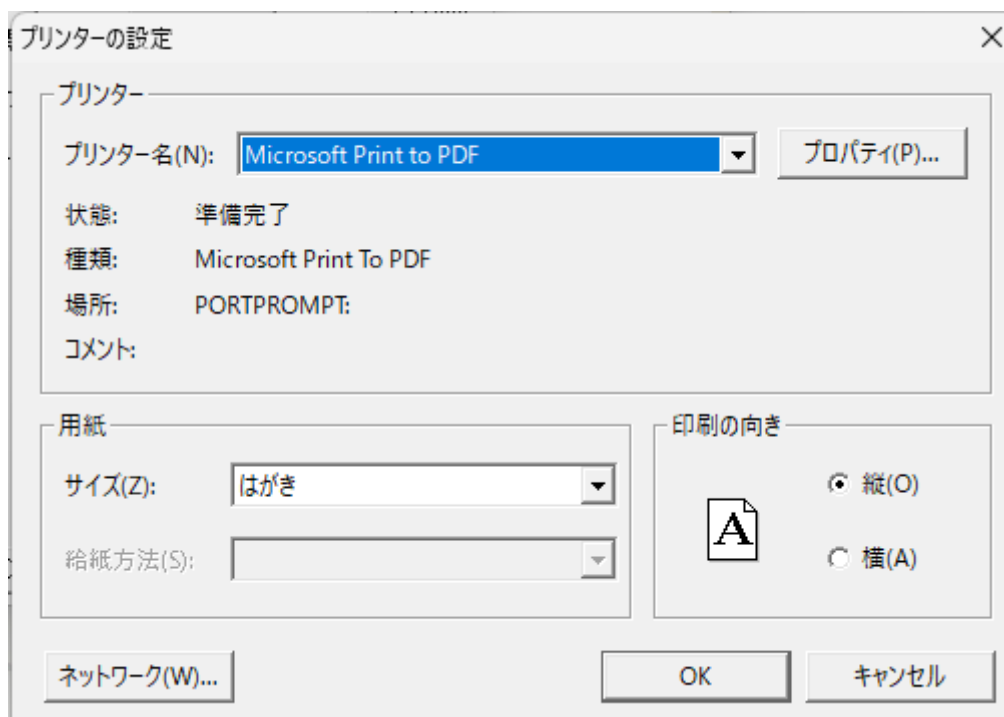
この状態で印刷すると

印刷する文字が左へ 3.5mm、上へ 8.5mm、ずれています。

用紙をA4サイズにすると下記のように黄色が大きくなります。



プリンタの設定のボタンを押して用紙サイズを「はがき」に設定してください。



プリンタの設定

プリンタ名ははがきを印刷出来るプリンタを設定して下さい。

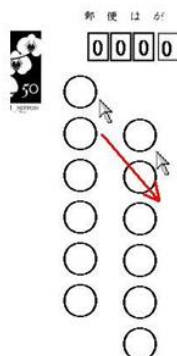
上記の絵は PDF で仮に設定しています。実際は印刷出来る物を選択する
用紙サイズは「はがき」です。はがきのあて名印刷ソフトですから。

縦向き・横向きは描いた絵に従います。

もっと詳細に設定する場合プロパティをクリックして下さい。

【画面により文字位置の修正】

文字の位置はメイン画面で文字列をマウスで左クリックしドラックすると位置が変わります。



メイン画面だけでマウスのドラックで設定した場合
即座に反映します。(設定テーブルに登録します。)
見た目で文字の位置調整を行います。

実際の位置は試し印刷して、再調整を実施して下さい。
画面の位置と印刷の文字の位置は一致していませんので
必ず、試し印刷して位置調整を行ってください。

メイン画面と葉書の設定画面を両方表示して調整する場合

葉書の設定

BITMAPのファイル保存先
base1.bmp 参照

あて先側					差出側				
〒	X	Y	W		〒	X	Y	W	
3桁	183	52	27	Font	3桁	29	493	16	Font
4桁	270	53	26	色	4桁	80	493	16	色
住所					住所				
	X	Y	高	Font		X	Y	高	Font
	347	103		Font		96	278		Font
番号: 1/5	+	-	横	色	番号: 1/2	+	-	横	色
氏名					氏名				
	X	Y	高	Font		X	Y	高	Font
	262	115		Font		70	390		Font
番号: 1/5	+	-	横	色	番号: 1/2	+	-	横	色
自動処理用設定値 高さ 170 幅 20 座標初期化									
次 戻 Page: 1/5					BitmapSizeX 400 BitmapSizeY 592				
基本Data一括変更									
コピー					ペースト 全部ペースト				
保存後閉じる					元に戻す 画面更新 画面取込				

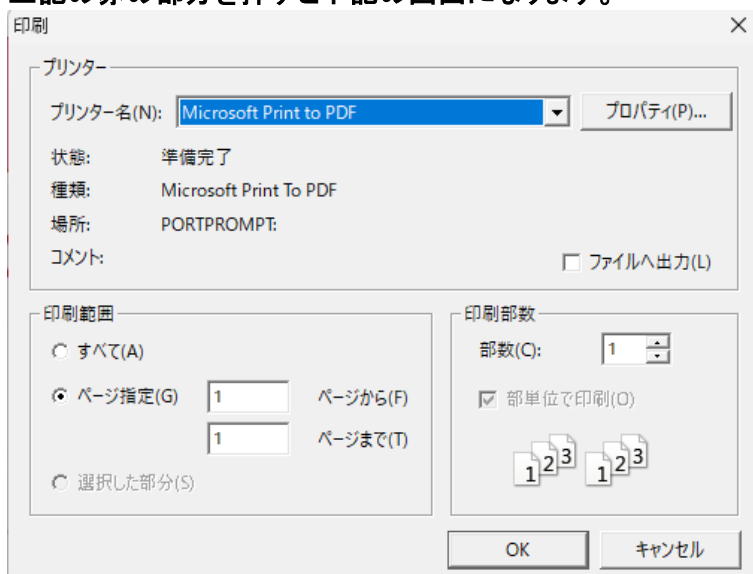
葉書の設定画面の Editbox で入力した値をメイン画面に反映する場合「画面更新」のボタンを押して下さい。

メイン画面のドラックで位置調整した座標を葉書の設定画面の Editbox へ反映する場合「画面取込」のボタンを押して下さい。

【印刷】



上記の赤の部分を押すと下記の画面になります。



必要に応じてプロパティの設定を行ってください。

また、部数も設定可能ですが、通常はがきを印刷は1ページで一枚と思いますので、部数は1にして下さい。

ページの設定は、印刷の位置設定なのでページ指定され、それが範囲していますので、操作や設定の変更はしないでください。

ここで OK を押すと下記の画面は表示します。



はがき印刷なので、はがき 1000×1480(単位 0.1mm)を確認して下さい。はがきでない場合は「いいえ」を押して、プリンタの設定を行ってください。

問題なければ「はい」を押します。

これで印刷が開始します。

印刷を実行すると提出状況が未から済に変更します。

年明けから8月までは、今年の部分が未から済に変更します。

9月から年末までは、来年の部分が未から済に変更します。

【試し印刷後の位置補正】

試し印刷をした時に、郵便番号が枠の中に入っているか確認して下さい。

＜印刷した結果＞



赤枠のように印刷した時に郵便番号が枠の中に入っていない場合の位置調整方法について①と②があります。

① 全体的に調整を行う方法



赤の部分を押す。



印刷した文字が右下なら
上記のように位置をずらす。



印刷した文字が左上なら
上記のように位置をずらす。

② 単体文字の位置を調整する方法



文字をクリックしながらマウスでずらすと文字がずれます。

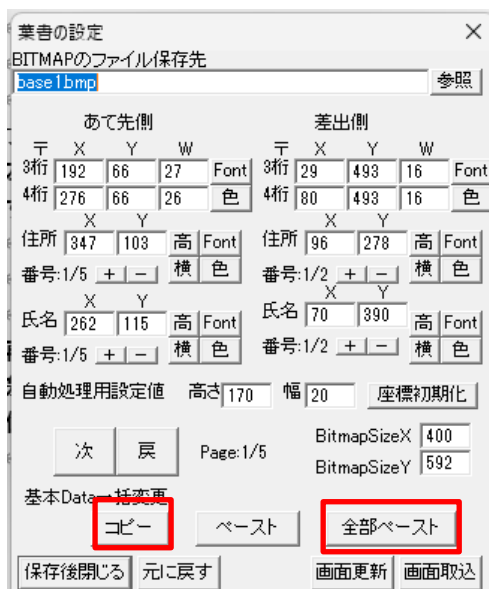


すべてずらしておく。

印刷で問題なければ全宛先に反映する必要があります。



赤の部分を押す。



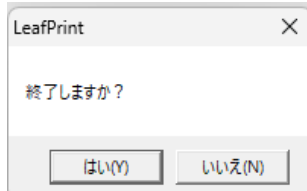
修正した座標をコピーして全部ペーストを実行すれば、全宛先に反映します。

印刷で位置確認してから本印刷して下さい。

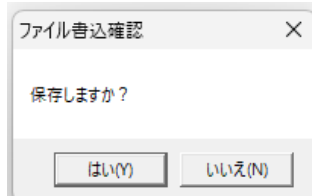
【アプリの終了】



上記の赤の部分を押すと下記のメッセージが出ます。

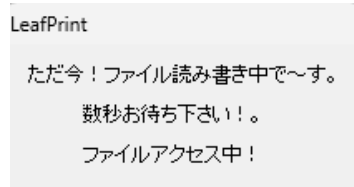


「いいえ」を押すと終了しません。
ここで「はい」を押しますと下記のメッセージが出ます



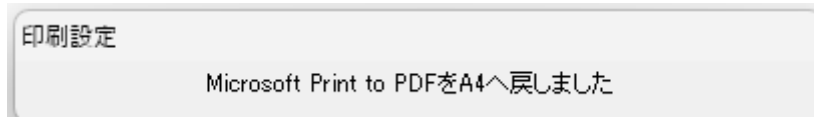
「いいえ」を押すと保存せず終了します。
ここで「はい」を押すと保存して終了します。

保存中に下記のメッセージを表示します。



Hprint1.txt は差出の情報ファイルです。
Hprint2.txt は宛先の情報ファイルです。
Hprint3.txt は印刷の情報ファイルです。
保存は上記のファイルを保存して完了です。

起動時にデフォルトプリンタの用紙をはがきに設定した場合は下記のメッセージが出ます。



【ご意見など連絡先】

そのソフトに関するご意見、ご感想、ご要望は下記のメールアドレスでご連絡するようにお願いします。

bitdeviser@yahoo.co.jp